

匝瑳市津波避難計画（概要）

（市 民 用）



令和3年11月

匝 瑳 市

匝瑳市では、地震に伴い発生する津波から市民が迅速・円滑に避難できるよう津波避難計画を作成しました。

この計画は、地震が発生してから津波が終息するまでの間、市民の生命及び身体の安全を守るためのソフト対策で、計画には、津波からの避難が必要な「避難対象地域」や津波から避難するための「避難所」、「避難路」などを指定しています。

■津波避難計画の概要

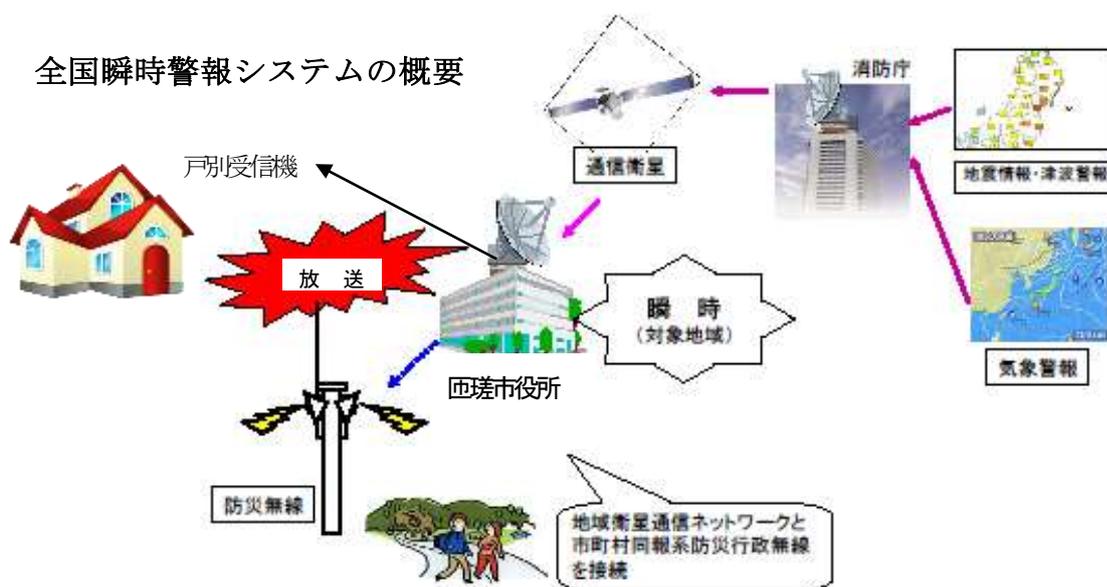
津波避難計画は、市が指定している「避難所」、「避難路」などを基本に、どの経路を通過してどこまで避難すればよいのか、避難行動要支援者の避難はどのようにするのかなどについて事前に決めておくものです。

津波からの避難は、津波による浸水の恐れのない目標地点を定めて避難することが原則ですが、危険な区域からの一刻も早い避難行動が重要です。避難が遅れた場合や高齢者・障害者などのために、高い建物へ避難できるよう事前に決めておきましょう。

1. 情報伝達

市は、津波注意報、津波警報、大津波警報が気象庁から発表されたときは、通信衛星を使い、全国瞬時警報システム（Jアラート）により、市の同報系防災行政無線を自動起動し、瞬時に市民へ情報伝達を行う。

全国瞬時警報システムの概要



2. 避難指示の対象とする津波

どのような津波であれ、危険な地域からの一刻も早い避難が必要であることから、高齢者等避難や緊急安全確保は発令せず、基本的には避難指示のみを発令する。

また、震源が沿岸に近い場合は地震発生から津波来襲までの時間が短いことから、少しでも早く避難する必要がある、津波浸水予想地域等にいるときに強い揺れ（震度4程度以上）や長時間ゆっくりとした揺れを感じた場合は、気象庁の津波警報等の発表や市からの避難指示の発令を待たずに、各自が自発的かつ速やかに避難行動をとることが必要である。

3. 避難指示の発令対象地域

発令対象地域は次のとおりとする。

気象庁発表の警報等と津波の高さ		発令対象地域
大津波警報	10 m超	大津波により浸水が想定される地域
	10 m	
	5 m	
津波警報	3 m	海岸付近、及び防潮堤等の海岸保全施設がない又はその高さが低い地域で、高さ3 mの津波によって浸水が想定される地域
津波注意報	1 m	海水浴等の海洋レジャー客、漁業・港湾関係者等の海岸付近にいる者を念頭に、海の中や海岸付近、海岸堤防等より海側の地域

4. 避難対象地域

避難対象地域は、津波が発生した場合に被害が予想されるため避難が必要な地域であり、避難指示等が発令する際に避難の対象となる地域である。

第一次避難対象地域を、千葉県において大きな津波被害を受けたと考えられている元禄地震（1703年）の津波シミュレーションに基づき、作成された津波ハザードマップをもとに海岸から主要地方道飯岡一宮線（県道30号線）沿線地域までを指定する。

第二次避難対象地域として、海岸線から2キロメートル以内を津波に対する警戒地域とすることから、主要地方道飯岡片貝線（県道122号線）沿線地域までを指定する。

避難対象地域一覧

避難対象地域（地区名）		避難所	
第一次避難対象地域	第二次避難対象地域	第一次	第二次
吉崎浜地区	吉崎浜地区を除く吉崎地区	共興小学校	平和小学校 八日市場第一中学校 豊和小学校
長谷浜地区	長谷浜地区を除く長谷地区		
内裏塚浜地区 八軒浜地区 西浜地区	内裏塚浜地区を除く 八軒浜地区を除く 西浜地区を除く } 野手地区	野栄中学校	市民ふれあいセンター 八日市場ドーム
今泉浜地区	今泉浜地区を除く今泉地区	生涯学習センター	八日市場小学校 八日市場第二中学校
新堀浜地区	新堀浜地区を除く新堀地区	生涯学習センター	
川辺浜地区	川辺浜地区を除く川辺地区	栄小学校	須賀小学校 豊栄小学校 八日市場勤労青少年ホーム
堀川浜地区	堀川浜地区を除く堀川地区		
栢田浜地区	栢田浜地区を除く栢田地区		

5. 避難所

避難対象地域の範囲を勘案し、共興小学校・野栄中学校・栄小学校・生涯学習センターを第一次避難所に指定する。なお、各地区の第一次避難所で避難者全員を収容することができない場合、又は、津波の規模により危険が生じる場合は、第二次避難所を避難所として指定する。

第二次避難所として、平和小学校・八日市場第一中学校・豊和小学校・市民ふれあいセンター・八日市場ドーム・八日市場小学校・八日市場第二中学校・須賀小学校・豊栄小学校・八日市場勤労青少年ホームを指定する。

(1) 避難所一覧

	名 称	住 所	電話番号	管理する 担当窓口	電話番号
第 一 次	共興小学校	東小笹 1160	72-4525	学 校 教 育 課	73-0094
	野栄中学校	今泉 5323-3	67-2415	〃	〃
	栄小学校	栢田 823	67-2311	〃	〃
	生涯学習センター	今泉 6489-1	67-1264	生 涯 学 習 室	67-1266
第 二 次	八日市場第一中学校	上谷中 2270-5	72-1185	学 校 教 育 課	73-0094
	市民ふれあいセンター	八日市場ハ 793-35	73-0753	福 祉 課	73-0096
	八日市場小学校	八日市場イ 2311	72-1238	学 校 教 育 課	73-0094
	八日市場第二中学校	八日市場イ 1687	72-1375	〃	〃
	豊栄小学校	飯倉 1847	72-0531	〃	〃
	平和小学校	平木 1819	72-0414	〃	〃
	豊和小学校	大寺 1492	74-0644	〃	〃
	八日市場ドーム	八日市場ハ 793-1	73-0021	生 涯 学 習 課	73-0097
	須賀小学校	高 1956	72-0476	学 校 教 育 課	73-0094
	八日市場勤労青少年ホーム	八日市場イ 2030	79-4515	産 業 振 興 課	73-0089

(2) 避難所収容人員

名 称		屋内面積 校舎等 (㎡)	校舎等 収容人員 (人)	屋内面積 体育館 (㎡)	体育館 収容人員 (人)
第 一 次	共興小学校	1,102	551	739	369
	野栄中学校	1,950	975	1,966	983
	栄小学校	1,506	753	641	320
	生涯学習センター	464	232	356	178
合 計		5,022	2,511	3,702	1,850
名 称		屋内面積 校舎等 (㎡)	校舎等 収容人員 (人)	屋内面積 体育館 (㎡)	体育館 収容人員 (人)
第 二 次	八日市場第一中学校	2,874	1,437	1,714	857
	市民ふれあいセンター			851	425
	八日市場小学校	2,134	1,067	784	392
	八日市場第二中学校	2,927	1,463	2,383	1,191
	豊栄小学校	1,433	716	615	307
	平和小学校	1,461	730	681	340
	豊和小学校	750	375	649	324
	八日市場ドーム			2,472	1,236
	須賀小学校	1,180	590	600	300
	八日市場勤労青少年ホーム	315	157	473	236
合 計		13,074	6,535	11,222	5,608

※ 収容者数は、面積に対し2㎡を1人で使用することを前提として算定した。

6. 津波避難タワー

避難対象地域の避難者等が緊急的・一時的に避難するために整備を行った。市は日ごろから住民への周知に努め、効果的な活用を図る。

名称	所在地	構造、高さ	収容人数
今泉浜津波避難タワー	匝瑳市今泉7942-1	鉄骨造、8.7m	150人
長谷浜津波避難タワー	匝瑳市長谷3397-220	鉄骨造、8.8m	100人
栄地区津波避難タワー	匝瑳市栢田8572-1	鉄骨造、7.5m	100人

	1、匝瑳市栢田 8 5 7 2 - 2		
--	------------------------	--	--

7. 避難路（避難経路）の基準

避難対象地域から避難場所までの避難路（避難経路）を、次の各項に基づき設定する。

- (1) 建物等の倒壊や落下物等による危険が少ないこと。
- (2) 避難者数等（観光客等を含む）を考慮して、幅員が広いこと。
- (3) 防潮堤や胸壁等の避難障害物を回避する対策（例えば階段等の設置）が図られていること。
- (4) 原則として、海岸及び河川沿いの道路は除くこと。
- (5) 電柱等の倒壊物、看板等の落下物による危険が少ないこと。
- (6) 避難路沿いには、火災・爆発等の危険の大きい工場等がないこと。

8. 避難路（避難経路）の指定

避難路については、次の路線を避難路として定める。

- ア 一般県道平和共興線（県道 2 9 9 号線）
- イ 主要地方道八日市場野栄線（県道 4 8 号線）
- ウ 市道 0 1 0 2 号線（国道 2 9 6 号線延伸）
- エ 主要地方道八日市場栄線（県道 4 9 号線）

9. 避難方法

原則として徒歩で避難する。ただし、高齢者等で徒歩での避難が困難な場合や緊急を要する場合、自転車、オートバイ又は、車両の乗り合わせ等により避難をする。

10. 避難誘導

- ア 地域住民等は、自主防災組織を中心とする避難誘導體制に基づき、要配慮者を支援しながら、被災状況に応じて適切な避難誘導を行う。
- イ 地域住民等が、車両等の交通手段を使って避難する場合、匝瑳警察署及び消防団、各関係機関は連携して避難誘導を実施する。

